

平成25年度 第2回 発注企業動向調査 結果報告書

<概要>

前回調査時点（平成25年3月）においては、業種によりばらつきはあるものの、全体で見ると改善傾向であった。

今回の調査においては、全体的に対前期比の売上額、外注額とも「増加」とする企業が増えたが、「減少」とする企業は業種によって結果が分かれた。

一方、半年後及び1年後の見通しについては、全体的に、前半は売上額、外注額ともに「増加」を見込む企業が多く、後半については売上額が前半と同水準で続く見通しであるものの、外注額については「減少」を見込む企業が増える傾向となった。

<今回調査の特徴>

- 売上額の比較**：金属製品、一般機器及び精密機器において、「増加」とする企業が増えるとともに、「減少」とする企業が減った。特に金属製品において増加が顕著であった。
- 売上額の見通し**：全業種において、1年後には「増加」を見込む企業が減るものの、「減少」とする企業の割合に大きな変化はなく、半年後と同水準の売上を見込んでいる。
- 外注額の比較**：電気機器を除くすべての業種において「増加」とする企業が増え、一方、「減少」とする企業は電気機器及び精密機器において大きく増える結果となった。
- 外注額の見通し**：1年後の外注見通しは、全業種において「増加」を見込む企業は減少し、一般機器を除く全ての業種において「減少」を見込む企業が増える結果となった。外注については慎重な見通しである。
- 新規外注先の開拓**：一般機器を除く全ての業種で「将来的に探している」を含め「探している」とする企業は4割を下回る結果となった。

平成25年11月
公益財団法人京都産業21

1. 調査概要について

- (1) 調査目的 財団に登録する発注企業の動向を把握し、情報として提供することで、府内の中小企業の経営計画策定の一助とするとともに、より効果的な受注活動等の促進を図り、併せて財団における取引あっせん業務の円滑化を図る。
- (2) 調査対象企業 財団に登録する機械金属関連発注企業 149 社
- (3) 調査時期 平成25年9月末現在 *調査回収締切:11月5日
- (4) 調査回収企業数 92 社 (回収率 61.7 %) <内訳:府内57社、府外35社>
- 内訳 金属製品 14社(15.4%) 一般機器 35社(38.5%) 電気機器 20社(21.7%)
 輸送用機器 9社(9.8%) 精密機器 13社(14.1%)

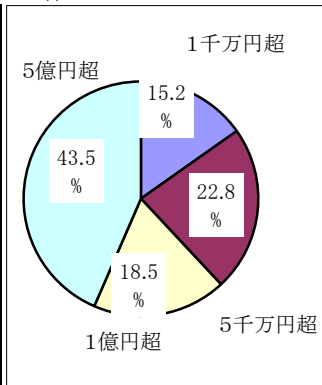
【業種別資本金別回収企業数】

※上段:企業数、下段:比率割合

【業種別資本金別回収企業数】

全体

	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
1千万円超	14	3	9	0	0	2
5千万円以下	15.2%	21.4%	25.0%	0.0%	0.0%	15.4%
5千万円超	21	3	7	6	1	4
1億円以下	22.8%	21.4%	19.4%	30.0%	11.1%	30.8%
1億円超	17	1	9	2	2	3
5億円以下	18.5%	7.1%	25.0%	10.0%	22.2%	23.1%
5億円超	40	7	11	12	6	4
	43.5%	50.0%	30.6%	60.0%	66.7%	30.8%
合計	92	14	36	20	9	13
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



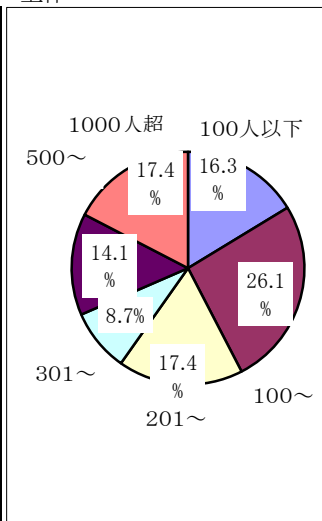
【業種別従業員別回収企業数】

※上段:企業数、下段:比率割合

【業種別従業員別回収企業数】

全体

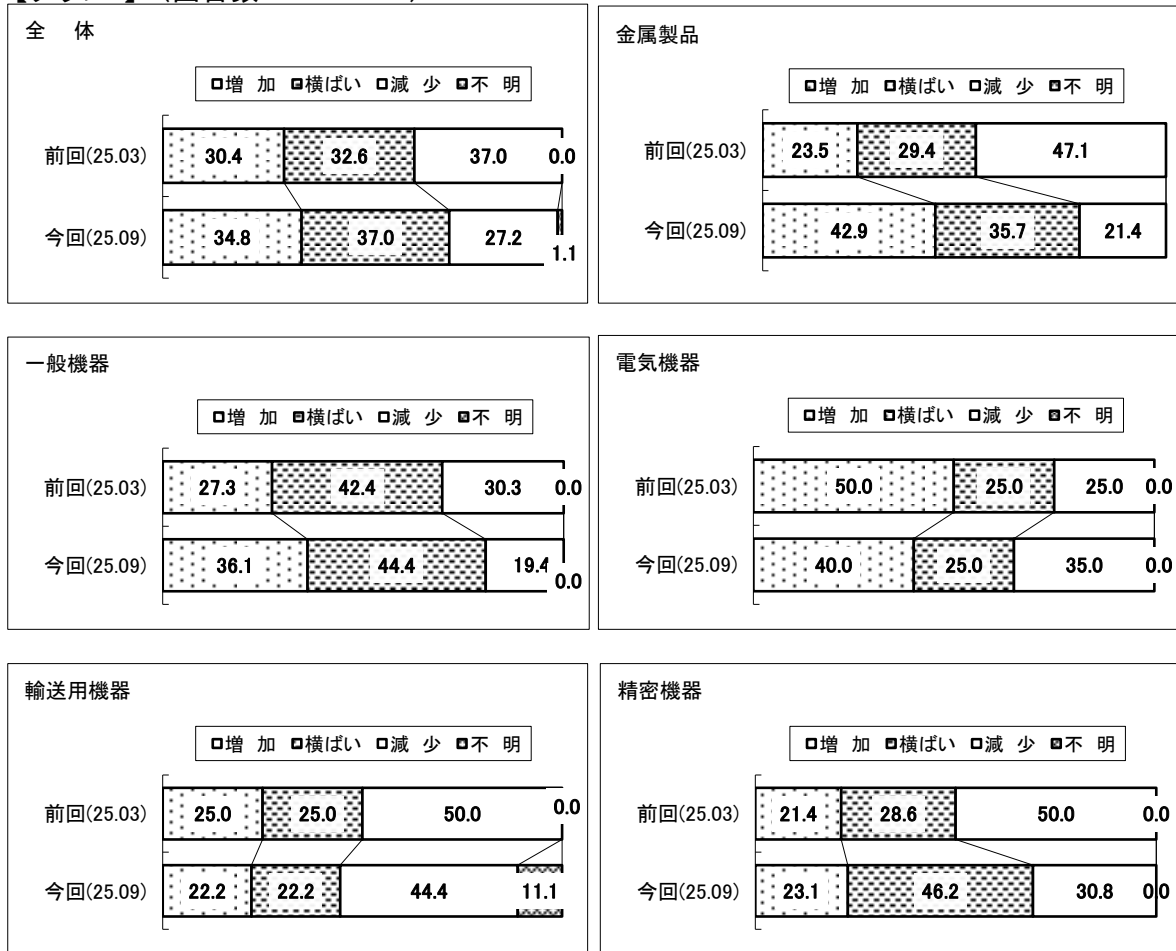
	全体	金属製品	一般機械	電気機器	輸送用機器	精密機器
100人以下	15	4	8	0	0	3
	16.3%	8.0%	22.2%	0.0%	0.0%	23.1%
101~	24	4	10	7	0	3
200人	26.1%	28.6%	27.8%	35.0%	0.0%	23.1%
201~	16	3	6	2	3	2
300人	17.4%	21.4%	16.7%	10.0%	33.3%	15.4%
301~	8	0	4	3	0	1
500人	8.7%	0.0%	11.1%	15.0%	0.0%	7.7%
501~	13	2	5	2	2	2
1000人	14.1%	14.3%	13.9%	10.0%	22.2%	15.4%
1000人超	16	1	3	6	4	2
	17.4%	7.1%	8.3%	30.0%	44.4%	15.4%
合計	92	14	36	20	9	13
	100.0%	79.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



2. 売上について

(1) 平成25年度「上期」(25.04～25.09)と平成24年度「下期」(24.10～25.03)の売上額の比較

【グラフ1】(回答数 92)



*業種別回答数

今回(25.09)	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	32	6	13	8	2	3
横ばい	34	5	16	5	2	6
減少	25	3	7	7	4	4
不明	1	0	0	0	1	0
合計	92	14	36	20	9	13

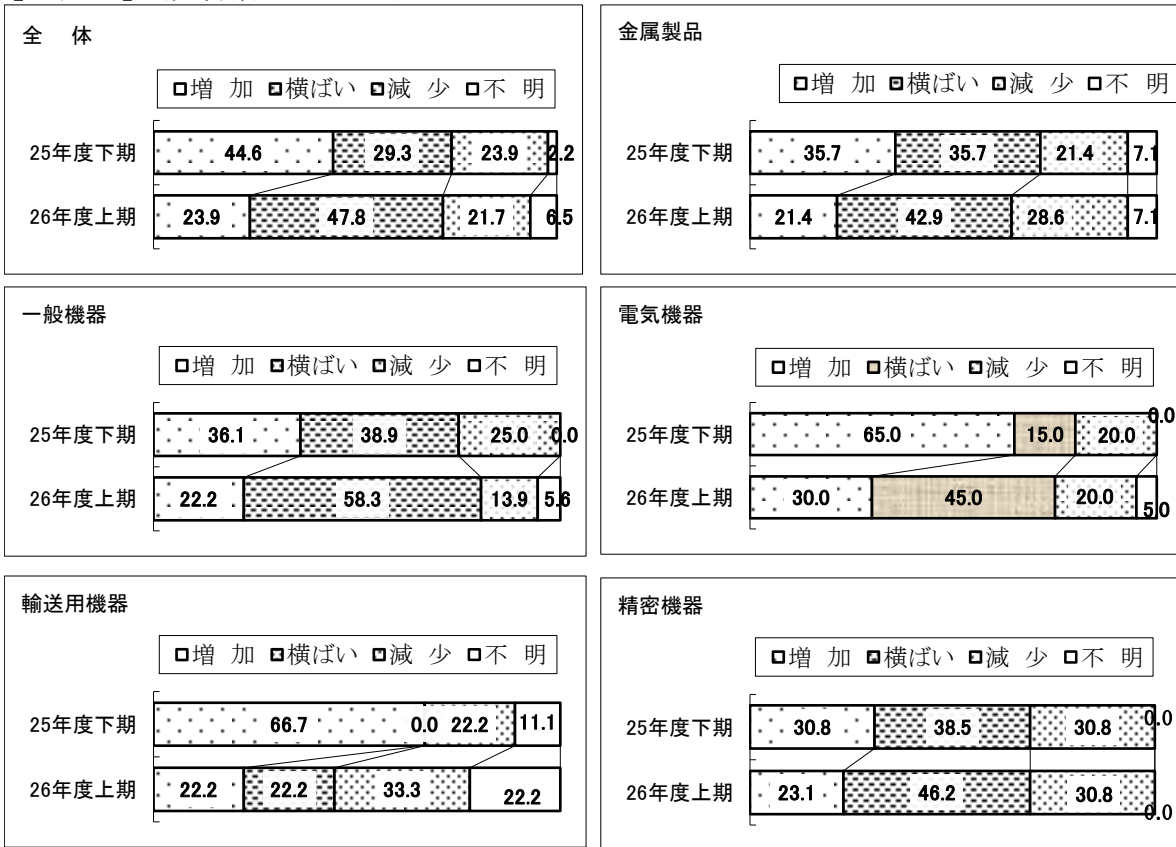
【売上状況の比較について】

全体では、前回調査と比較して「増加」が4.4ポイント上昇して34.8%となり、「減少」が9.8ポイント低下して27.2%となった。

業種別では、金属製品、一般機器及び精密機器において「増加」とする企業が増えるとともに、「減少」とする企業が減った。特に金属製品において増加が顕著であった。一方、電気機器においては「増加」とする企業が減り、「減少」とする企業が増えた。

(2)25年度の「下期」(25.10～26.03)及び26年度「上期」(26.04～26.09)の売上の見通し

【グラフ2】(回答数 92)



*業種別回答数

25年度下期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	41	5	13	13	6	4
横ばい	27	5	14	3	0	5
減少	22	3	9	4	2	4
不明	2	1	0	0	1	0
合計	92	14	36	20	9	13

*業種別回答数

26年度上期	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	22	3	8	6	2	3
横ばい	44	6	21	9	2	6
減少	20	4	5	4	3	4
不明	6	1	2	1	2	0
合計	92	14	36	20	9	13

【売上の見通しについて】

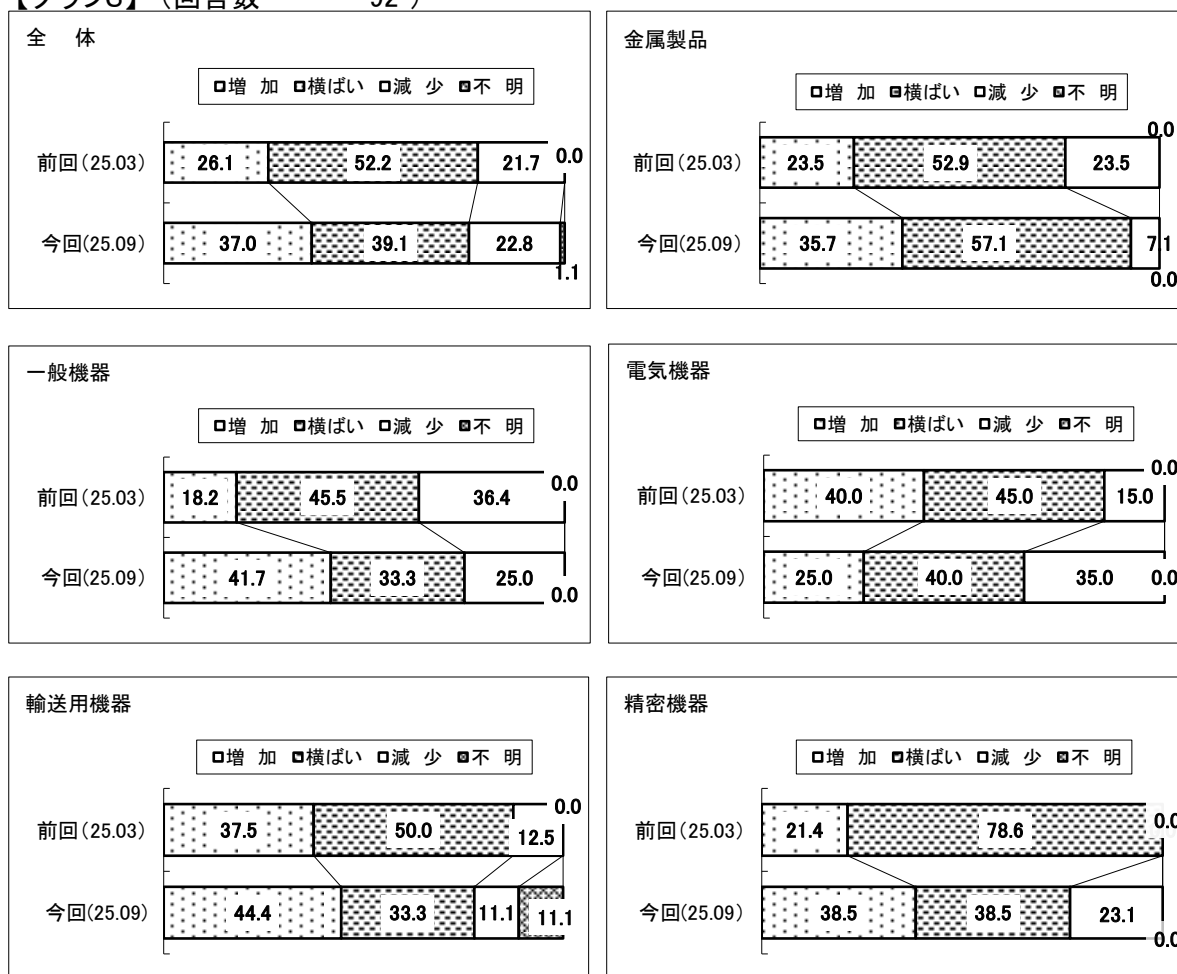
全体では、25年度下期においては「増加」を見込む企業が44.6%に対して、26年度上期においては23.9%と20.7ポイント低下したが、「減少」を見込む企業の割合に大きな増減は無く、半年後から1年後にかけて同水準の売上を見込む結果となった。

業種別では、26年度上期において特に、電気機器と輸送用機器で「増加」を見込む企業の割合が大きく減少する結果となった。

3. 外注について

(1) 平成25年度「上期」(25.04～25.09)と平成24年度「下期」(24.10～25.03)の外注額の比較

【グラフ3】(回答数 92)



* 業種別回答数

	今回(25.09)	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	34	34	5	15	5	4	5
横ばい	36	36	8	12	8	3	5
減少	21	21	1	9	7	1	3
不明	1	1	0	0	0	1	0
合計	92	92	14	36	20	9	13

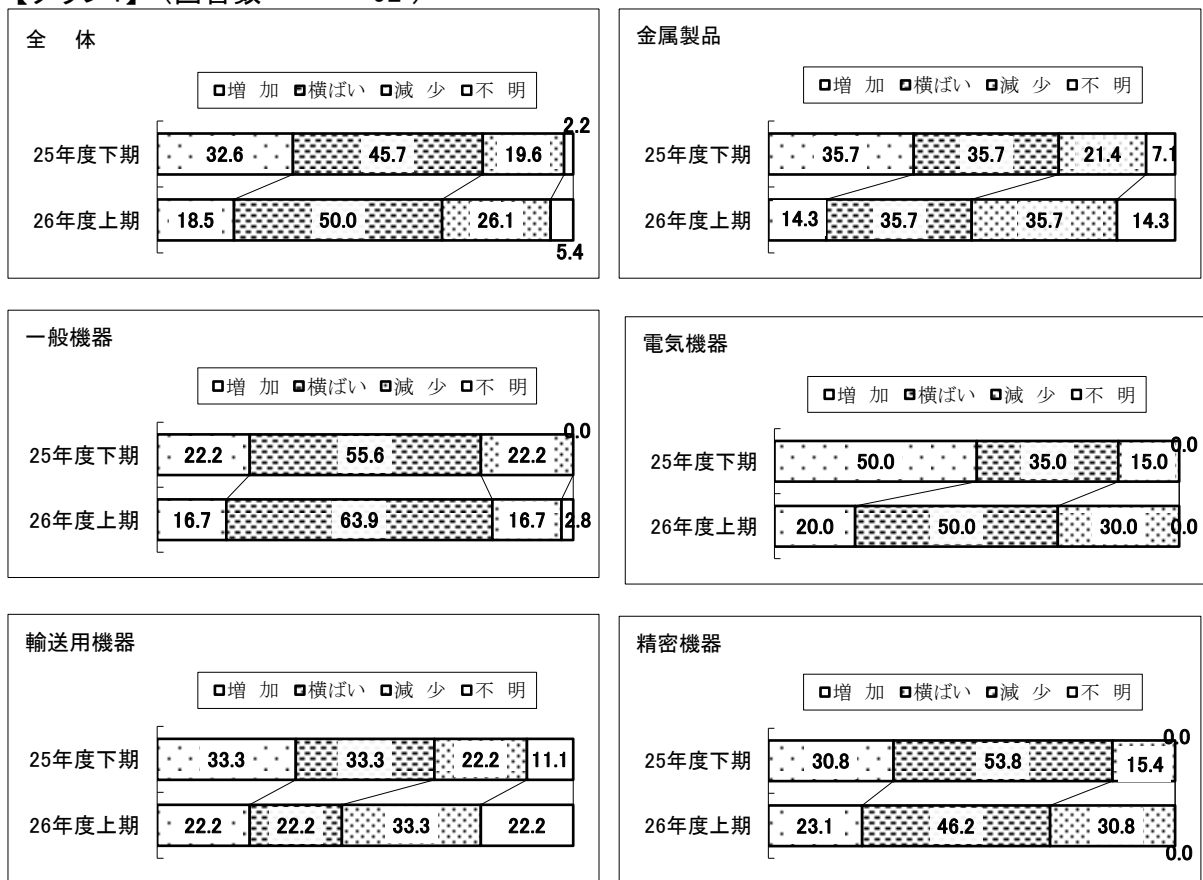
【外注額の比較について】

全体では、前回調査と比較して「増加」とする企業が37.0%と10.9ポイント上昇するとともに、「減少」とする企業は1.1ポイント上昇して22.8%となった。

業種別では、電気機器を除くすべての業種において、「増加」とする企業が増えており、一方、「減少」とする企業は、電気機器及び精密機器で大きく増える結果となった。

(2) 25年度の「下期」(25.10～26.03)及び26年度「上期」(26.04～26.09)の外注の見通し

【グラフ4】 (回答数 92)



*業種別回答数

25年度下期	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	30	5	8	10	3	4
横ばい	42	5	20	7	3	7
減少	18	3	8	3	2	2
不明	2	1	0	0	1	0
合計	92	14	36	20	9	13

*業種別回答数

26年度上期	全体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
増加	17	2	6	4	2	3
横ばい	46	5	23	10	2	6
減少	24	5	6	6	3	4
不明	5	2	1	0	2	0
合計	92	14	36	20	9	13

【外注の見通しについて】

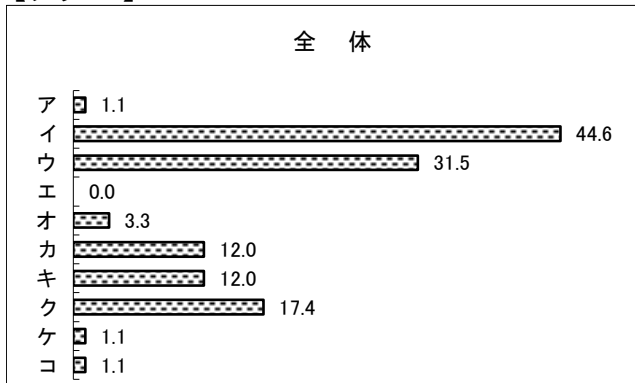
全体では、25年度下期においては「増加」とする企業が32.6%に対して、26年度上期においては18.5%と14.1ポイント低下する結果となった。

業種別では、全ての業種において26年度上期に「増加」とする企業が減るとともに、一般機器以外は「減少」とする企業が増える結果となった。

(3)受注企業に望む能力について

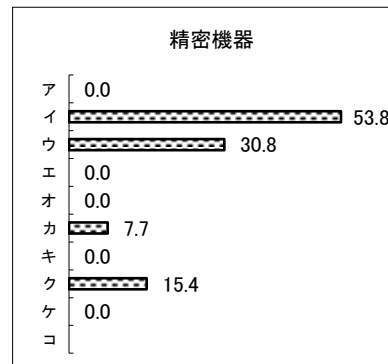
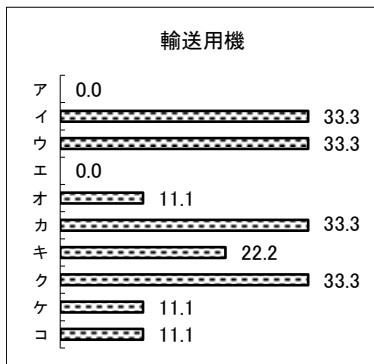
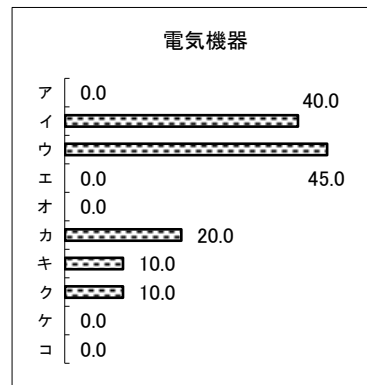
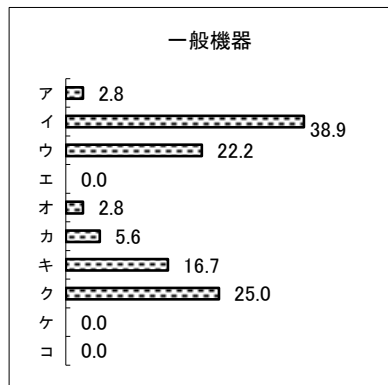
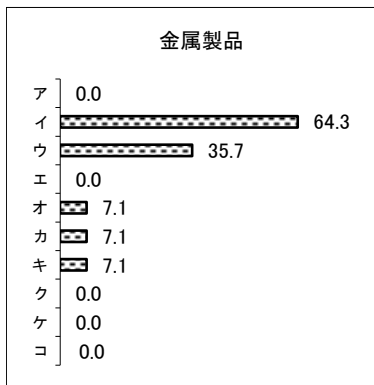
①-2 品質について受注企業に望むこと ※企業数で割戻し

【グラフ5】



* 重複回答(回計数 114)

グラフの項目	回答数
ア. 要求以上の加工精度	1
イ. 要求どおりの加工精度	41
ウ. バラツキの無い品質安定度	29
エ. 新鋭設備の導入	0
オ. 技術者の育成	3
カ. 工程管理の強化	11
キ. 検査体制の強化	11
ク. 改善提案も含めた体制強化	16
ケ. ISOなどの要求	1
コ. その他	1



*業種別回答数 ※企業数

業種	回答数	企業数
金属製品	17	14
一般機器	41	36
電気機器	25	20
輸送用機器	17	9
精密機器	14	13
計	114	92

【品質について】

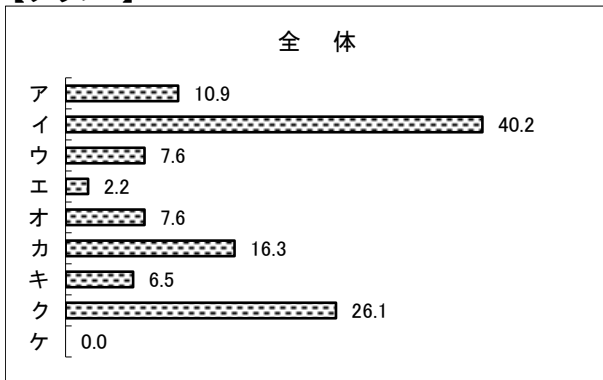
順位にばらつきがあるものの、すべての業種において、「(イ)要求どおりの加工精度」及び「(ウ)バラツキの無い品質安定度」への要求が高くなっている。3位以下は、業種により異なるが、「(ク)提案改善も含めた体制強化」、「(カ)工程管理の強化」が続く結果となった。

※品質について (企業数で割戻し)

企業数	92	14	36	20	9	13
	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
ア	1	0	1	0	0	0
イ	41	9	14	8	3	7
ウ	29	5	8	9	3	4
エ	0	0	0	0	0	0
オ	3	1	1	0	1	0
カ	11	1	2	4	3	1
キ	11	1	6	2	2	0
ク	16	0	9	2	3	2
ケ	1	0	0	0	1	0
コ	1	0	0	0	1	0
合計	114	17	41	25	17	14

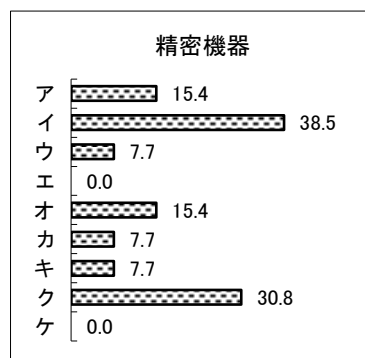
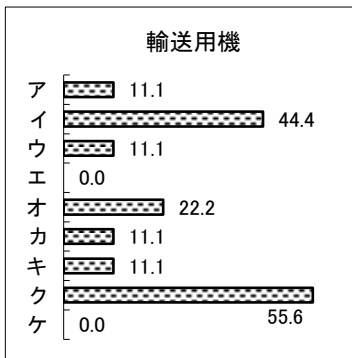
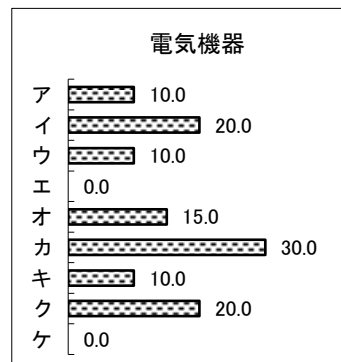
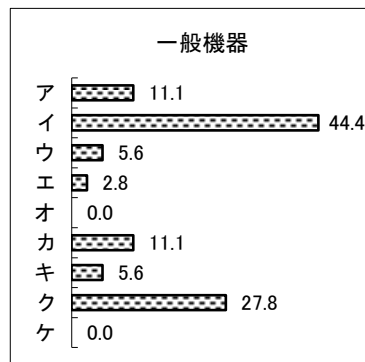
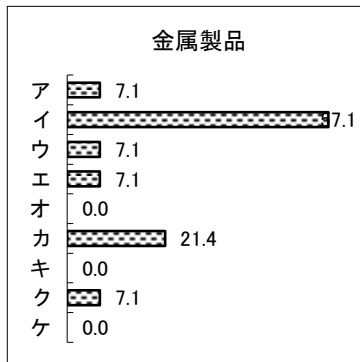
(4) 受注企業に望む能力について

②-2 コストについて受注企業に望むこと ※企業数で割戻し
【グラフ6】



* 重複回答(回答数 108)

グラフの項目	回答数
ア. 要求以上の低コスト対応	10
イ. 発注内容に応じたコスト対応	37
ウ. 適正な見積書作成能力	7
エ. 新鋭設備の導入によるコストダウン	2
オ. 工程管理の強化によるコストダウン	7
カ. 市場価格への対応	15
キ. 海外調達、進出等による低コスト対応	6
ク. 改善提案によるコストダウン	24
ケ. その他	0



* 業種別回答数	※企業数	
金属製品	15	14
一般機器	39	36
電気機器	23	20
輸送用機器	15	9
精密機器	16	13
計	108	92

【コストについて】

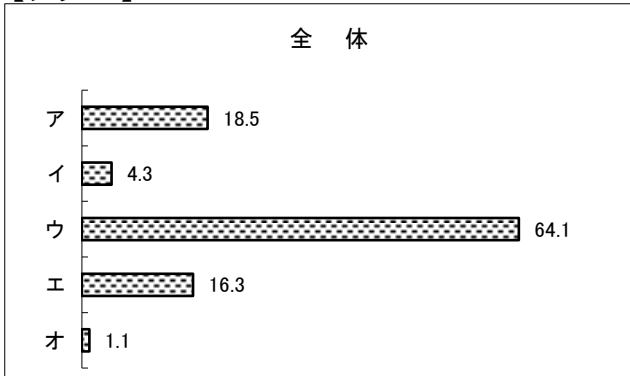
電気機器及び輸送用機器を除くすべての業種において、「(イ)発注内容に応じたコスト対応」を最も重視する傾向にある。次いで、「(ク)改善提案によるコストダウン」、「(カ)市場価格への対応」についても受注企業に期待しているとみられる。

※コストについて 企業数で割戻し

企業数	92	14	36	20	9	13
	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
ア	10	1	4	2	1	2
イ	37	8	16	4	4	5
ウ	7	1	2	2	1	1
エ	2	1	1	0	0	0
オ	7	0	0	3	2	2
カ	15	3	4	6	1	1
キ	6	0	2	2	1	1
ク	24	1	10	4	5	4
ケ	0	0	0	0	0	0
合計	108	15	39	23	15	16

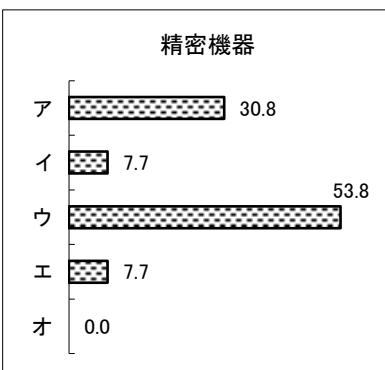
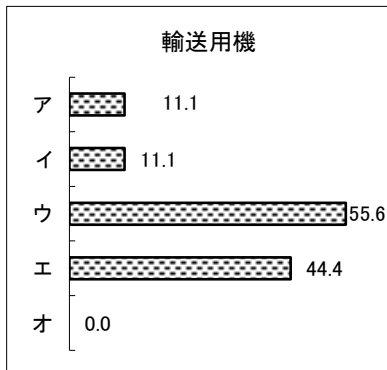
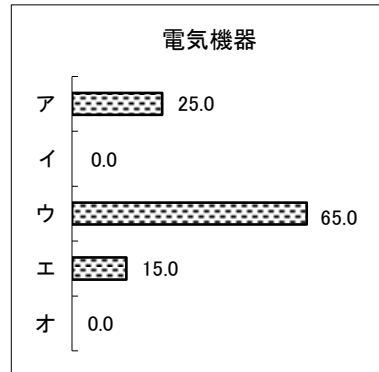
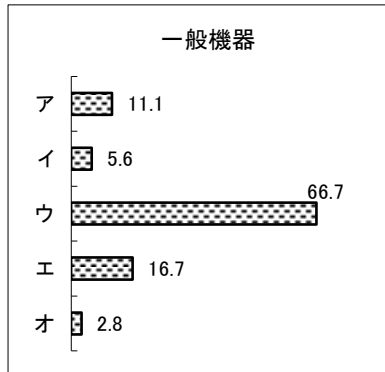
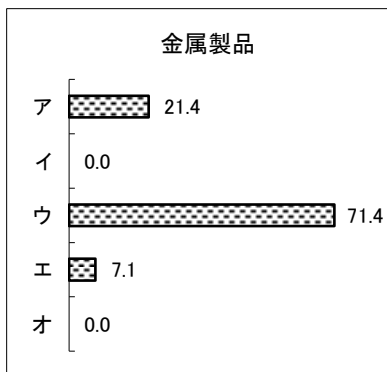
(5) 受注企業に望む能力について

③-2 納期について受注企業に望むこと ※企業数で割戻し
【グラフ7】



* 重複回答(回答数 96)

グラフの項目	回答数
ア. ジャストインタイムへの対応	17
イ. 在庫保有等による対応	4
ウ. 状況に応じた柔軟な納期対応	59
エ. 納期管理、在庫管理能力の強化	15
オ. その他	1



* 業種別回答数	※企業数
金属製品	14
一般機器	37
電気機器	21
輸送用機器	11
精密機器	13
計	96

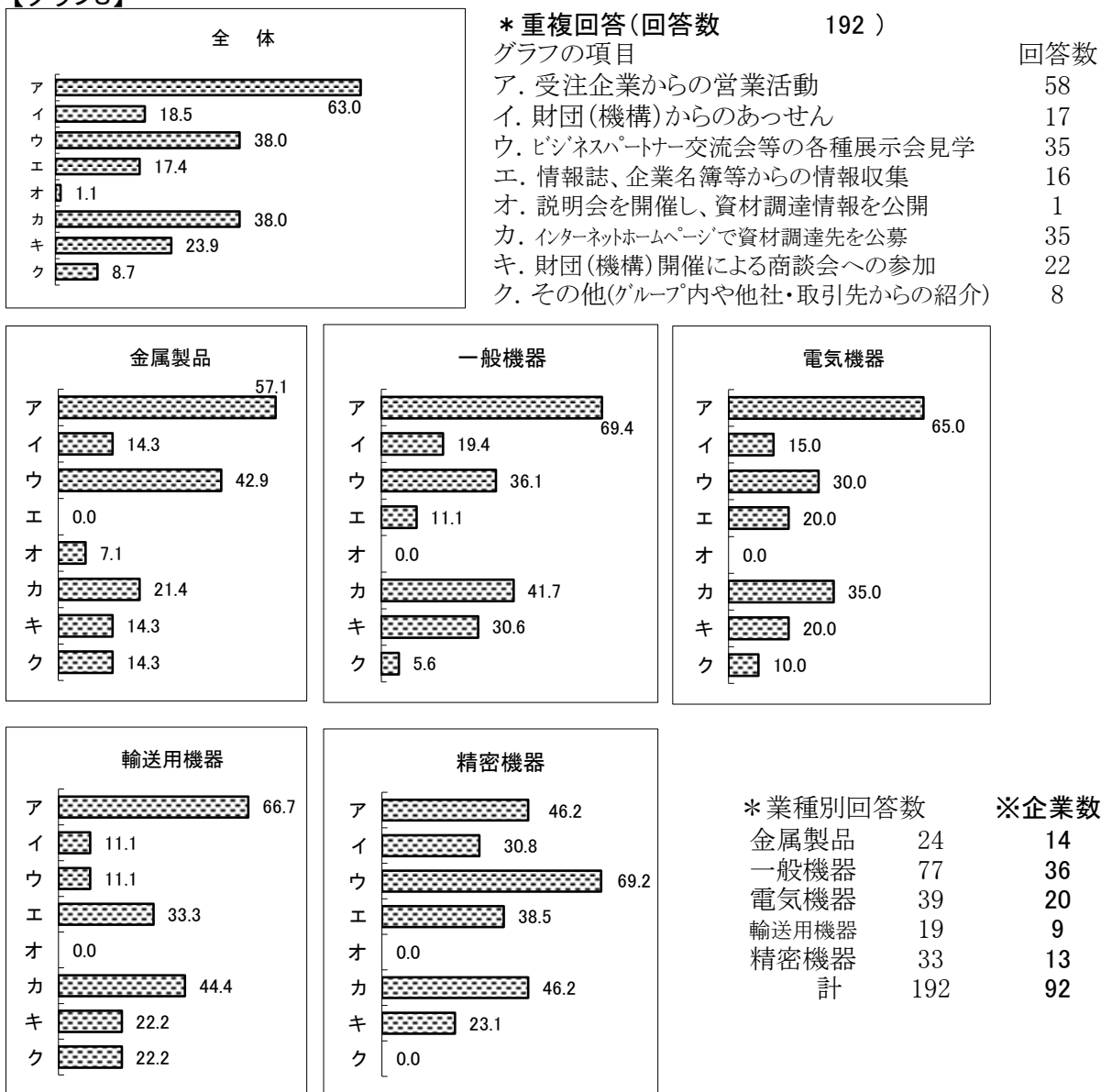
【納期について】

すべての業種において「(ウ)状況に応じた柔軟な納期対応」への要望が最も高く、また、業種により数値にバラつきがあるものの、「(ア)ジャストインタイムへの対応」、「(エ)納期管理、在庫管理能力の強化」を重視する傾向がみられる。

企業数	※納期について 企業数で割戻し					
	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
ア	17	3	4	5	1	4
イ	4	0	2	0	1	1
ウ	59	10	24	13	5	7
エ	15	1	6	3	4	1
オ	1	0	1	0	0	0
合計	96	14	37	21	11	13

(6) 新規外注先企業を探す場合の情報収集の方法について ※企業数で割戻し

【グラフ8】



【情報収集について】

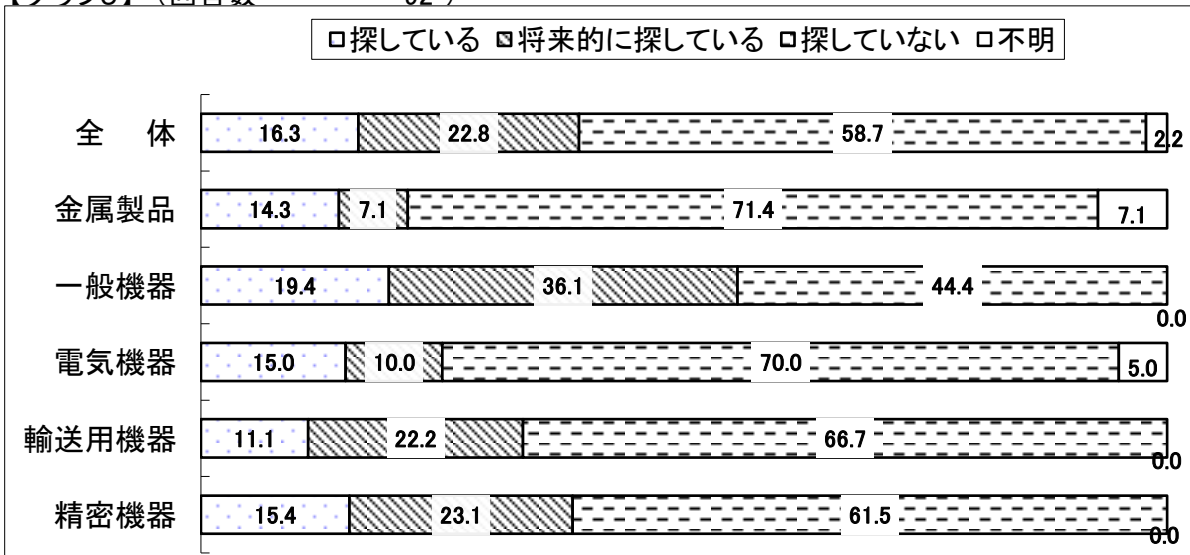
全体では、「ア」受注企業からの営業活動が63.0%、「ウ」ビジネスパートナー交流会等の各種展示会見学及び「カ」ホームページでの資材調達が38.0%という結果であり、業種別においても精密機器以外は同様の傾向が見られる。

※情報収集について 企業数で割戻し

企業数	92	14	36	20	9	13
	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
ア	58	8	25	13	6	6
イ	17	2	7	3	1	4
ウ	35	6	13	6	1	9
エ	16	0	4	4	3	5
オ	1	1	0	0	0	0
カ	35	3	15	7	4	6
キ	22	2	11	4	2	3
ク	8	2	2	2	2	0
合計	192	24	77	39	19	33

【(7)新規外注先企業の開拓について】

【グラフ9】（回答数 92）



*業種別回答数

	全 体	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器
探している	15	2	7	3	1	2
将来的に探している	21	1	13	2	2	3
探していない	54	10	16	14	6	8
不 明	2	1	0	1	0	0
合計	92	14	36	20	9	13

【新規外注先企業の開拓について】

全体として、新規外注先を「探していない」（58.7%）とする割合が、「探している」（16.3%）と「将来的に探している」（22.8%）を合わせた割合（39.1%）を19.6ポイント上回る結果となった。

業種別では、「将来的に探している」を含め「探している」とする企業は、一般機器を除く全業種で4割を下回る結果となった。一般機器においては、前回調査時点で「将来を含め探している」とする企業が5割を下回ったが、今回については55.5%と若干改善した。



公益財団法人 **京都産業21**

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134(京都府産業支援センター)

TEL(075)315-9234 / FAX (075)315-9240 E-mail:kikaku@ki21.jp

<http://www.ki21.jp>